

## 9 カヌー

### 川の水面を自分一人の力で進む気持ちよさ！

- ・陸から見る景色、陸で聞く音、感じる風とはまったく違う感覚を全身で味わうことができます。
- ・川に親しむと同時に、危険性の予知、克服未知への挑戦などの体験から、克己心を養うこともできます。



### 【利用者の声】

- ・風・流れがある中で、上流まで行くことができ、貴重な体験をすることができた。
- ・胎内川河口で、景色がきれいで、風も気持ちよく、魚も見ることができて良かった。チャレンジすることの大切さを学べた。
- ・所員のアドバイスや友人の励ましなどで、楽しく体験し、上達することができた。

時 期	5月下旬～10月上旬まで ※日・月曜日は実施しない。 悪天候等、実施可能な条件をクリアできなければ中止		所要時間	約2時間30分	活動場所	胎内川 カヌー艇庫前 (自然の家から車で10分)
対 象	小学校4年生以上	人 数	最大70名 ・一斉に活動できる人数は35名まで。 ・35名を超える場合は2班(前・後半)に分けて実施。 ・他の団体と一緒に実施する場合もあり。その場合も2班(前・後半)に分けて実施。			
準備物	自然の家で貸し出すもの		団体・個人で準備するもの		服 装	
	□カヌー □パドル □ライフジャケット □ヘルメット		□バスタオル □着替え ※基本的に自然の家の更衣室で着替える。バスを利用する際は、腰にバスタオルを巻いて帰る。 □飲み物 ※カヌー場に飲用水道はない。 □笛(ホイッスル) ※引率者		□水着 □Tシャツ等 ※水着の上に着用 □運動靴 ※ぬれてもよいもの、または、かかとのあるサンダル □メガネ使用の人はメガネ留めバンド	
活動の手順	事前準備	1 引率者の役割分担 ・救助艇1名      ・監視2名      ・児童生徒管理1名(2班編制の場合) ※引率者・監視者はライフジャケットを着用する。 2 グループ編成 ・35名を超える場合は、人数を均等に2班に分けておく。				
	活動の実際	1 カヌーの身支度 ・カヌー艇庫に行く前にカヌーができる服装に着替えておく。 ※上記「準備物：服装」の欄参照 2 カヌー実習 ・自然の家の職員が、実技指導をする。 ・カヌー等用具の準備・片付けは、所員の指示により、実施団体が行う。 ・グループ編成、天候等の条件により、カヌーの体験時間が多少増減することがある。 ※次ページ「3 活動の流れ」参照				

備 考

1 実施手続き

事前に「使用申込書」と「カヌー体験時バス利用確認書」に必要事項を記入し、提出してください。

2 活動費

無料

3 活動の流れ

①	②	③	④	⑤	⑥
カヌー場着 9:15 13:15	全体説明 15分	用具準備 陸上練習 30分	カヌー体験 30分 ～ 50分	後片付け 30分	カヌー場発 11:20 15:20

4 交通手段（自然の家～カヌー場）

- 事前の申請により、自然の家からカヌー場まで、自然の家所有バス（32人乗り）を利用できます。
  - ※ 定員を超える場合は、ピストン輸送
  - ※ 土曜は利用不可
  - ※ バスには引率者が必ず1名乗車してください。
  - ※ カヌーを他の団体と合同で実施する場合は、他の団体と一緒にバスに乗ってもらいます。
- その他の場合、団体で準備してください。

【カヌーエリア】

※ 避難場所：笹口浜高台 周辺で最も高い場所（海拔 14.5m）です。

